

【NEWS RELEASE】

2024年12月11日

各 位

株式会社三井住友銀行

人的資本の可視化の取組加速に向けた株式会社ユーフォリアとの業務提携について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕、以下「三井住友銀行」）は、企業の人的資本経営における取組の支援に向けた協業を目的として、株式会社ユーフォリア（代表取締役：橋口 寛／宮田 誠、以下「ユーフォリア」）と業務提携契約（以下「本提携」）を締結いたしました。

ユーフォリアはスポーツ領域においてアスリートのコンディション・トレーニングのデータ管理を行うマネジメントシステムである「ONE TAP SPORTS」を提供し、多くのプロスポーツチームや日本代表チームをサポートしております。

また、トップアスリートが活用するコンディションの可視化・向上メソッドを企業の従業員の健康・安全管理に応用した「ONE TAP SPORTS for Biz」を提供しております。

足許、人口動態の変化やグローバル化の反転、あらゆる産業でのデジタル化が進む中、新たな市場変化への対応、技術力・ブランドの向上、イノベーション等、中長期的な企業価値の源泉としての人的資本の重要性が改めて認識されており、多くの企業が人的資本の開示や人的資本経営に向けた変革を進めています。

また、生産年齢人口の減少や労働者の高齢化を起因とした人材不足が急速に進んでいるわが国においては、物流業界でのいわゆる 2024 年問題に代表されるように、労働集約型産業において、将来的なオペレーションの質の維持に懸念が高まってきており、従業員の生産性向上に向けた取組・サポートがますます重要になっております。

一方、企業の人的資本投資の重要性に係る認識は人材育成・イノベーションの推進の観点が中心であり、また、投資対効果の測定、定量分析が容易ではないこともあり、従業員の健康や安全管理、身体的・精神的な健全性の確保についての取組は発展途上にあると考えております。

このような中、お客さまの従業員の身体的・精神的な健全性を把握し、適切に改善することに加え、それが企業に与える財務・非財務両面の影響の可視化を進めていくことは、従業員の生産性向上に加えて、わが国のサプライチェーンの健全性・安定性向上に寄与し、ひいては「日本の再成長」に繋がる取組でもあります。

三井住友銀行は、ユーフォリアとの提携を通じて、人的資本が企業に与える影響の可視化と分析、及び開示に向けた金融・非金融両面でのソリューションを提供し、労働集約型産業を中心とした本邦サプライチェーンの持続可能性の向上だけでなく、本邦企業による従業員の生産性向上に向けた人的資本投資の促進に寄与したいと考えております。

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達）では、現中期経営計画において「社会的価値の創造」を基本方針の一つに掲げ、五つの重点課題（「環境」「DE&I・人権」「貧困・格差」「少子高齢化」「日本の再成長」）の解決に向けた取組を進めております。本提携を通じて、お客さまの人的資本経営を支援することで、ともに社会的価値創造の好循環を生み出す取組を推進してまいります。

【ご参考】株式会社ユーフォリアの概要

設立 : 2008年8月18日

代表者 : 代表取締役／共同創業者 橋口 寛・宮田 誠

会社概要 : 「人とスポーツの出会いを幸福にする」をミッションに、スポーツの課題をテクノロジーで解決するスポーツテック企業。スポーツ領域におけるシステム開発・保守・コンサルティング、スポーツデータ活用による商品開発支援事業、健康経営支援事業を手掛ける。

ホームページ : <https://www.eu-phoria.jp>

以 上